

安全基準として取り込むべき項目例（1/3）

項目	分類	A（必須）	B（追加）	規定されるべき内容
耐震性評価と対策	2P	○ 決定論	○ 確率論	連動の可能性考慮。地盤沈下・隆起考慮。活断層の定義。急斜面に対する評価。水槽、油槽、プールに対するスロッシング効果の考慮。バックフィット解析、改造、補強。安全系の電気品に対する認証試験。
耐津波評価と対策	2P	○ 決定論	○ 確率論	防波（潮）堤の要否。防水構造による代替の可否。地震との重複性の考慮。浮遊物ミサイルの考慮。防波（潮）堤、防水構造（スノーケル、防水扉）に対する技術基準。
火災防護の評価と対策	2P	○		安全系に対する分離要件の定義。ハザード評価。火災検知器、消火設備の設置基準。自衛消防隊の位置付け、資格・訓練。
			○	ケーブル火災に対する安全停止解析。
	3P		○	航空機落下、テロ行為による大規模火災への対策。
強風対策	2P	○ 決定論	○ 確率論	竜巻の考慮。飛翔物ミサイルの考慮。

（注）

分類

	内部事象	外部事象	テロ
発生防止	1P	2P	3P
拡大防止	1M	2M	3M
公衆・資産・環境保護	1EP	2EP	3EP

A： フェーズアウトにおいても再起動前に必須。

B： フェーズアウトにおいては免除。非フェーズアウトにおいては 2020 年までに追加。

安全基準として取り込むべき項目例（2/3）

項目	分類	A（必須）	B（追加）	規定されるべき内容
非常用電源の強化	全般	○		SBO 電源の基準の定義。過酷事故対応用非常用電源（直流電源を含む）の定義、容量、技術基準。安全系以外でも電源確保が重要な設備（通話・通信設備、事故時のプラント監視、環境モニタリング、緊急対策設備など）の定義と技術基準。
ECCS、残留熱除去系の性能確保	1P	○		応力腐食割れ（SCC）対策。LOCA 時における ECCS 流路（炉心を含む）閉塞・ガス（蒸気）バインディングの対策。高温待機（停止）時の LOCA の特殊性に対する考慮。
UHS の性能確保	1P	○		腐食・減肉対策。ガス溜り対策。
過酷事故対策	1P/M 2P/M 3P/M	○		可搬式代替電源、非電動式代替注水設備（炉心注水、UHS）の技術基準。高度な耐震性、又は免震性を備えた緊急対策室の技術基準。水素再結合器の要否、技術基準。使用済燃料プールにおける使用済燃料の保管ルール。（高発熱の燃料を市松模様に配置するなど。）使用済燃料プールが破損した場合の水位監視、注水・散水設備に関する技術基準。BWR プラントにおける格納容器ベントの統一設計基準（現状、米国との差異がある。）。BWR プラントにおける原子炉建屋のベント機能の要否、技術基準。
			○	原子炉圧力容器底部損傷後の流出した熔融デブリの冷却設備に対する技術基準。フィルタード・ベントの技術基準。
事故影響評価	1EP	○ 決定論		シナリオの定義。急性被曝評価。放射能汚染による社会的影響、経済的影響、必要な復旧活動に関する評価基準。
	2EP 3EP		○ 確率論	

第 22 回 大阪府市エネルギー戦略会議（2012 年 12 月 21 日）提出資料（佐藤暁）

安全基準として取り込むべき項目例（3/3）

項目	分類	A（必須）	B（追加）	規定されるべき内容
テロ対策	3P		○	設計脅威の定義。サイバー・テロ対策。防衛のための自衛隊などとの協定。 FOF 訓練。